

## 第 13 回 京都医療センター 1 型糖尿病セミナー

# 先進糖尿病治療と患者支援

インスリンポンプ療法(CSII)、持続血糖測定器(CGM)など先進糖尿病治療の発展に伴い、全人的な患者支援がますます重要になってきています。今回の京都医療センター1型糖尿病セミナーでは、技術的な面と心理・社会的な面の両方から、これからの患者支援のあり方につき参加者のみなさまとともに議論を深めていきたいと思っております。

対象は、1型糖尿病患者の診療に関心がある医師(内科・小児科など)、コメディカル(看護師・管理栄養士・薬剤師・助産師・臨床検査技師など)、1型糖尿病患者支援事業に関係する方々(患者会関係者など)です。みなさまのご参加をお待ちしております。

主催：(独)国立病院機構京都医療センター 糖尿病センター

日時：2017年3月12日(日) 11:00-15:00 (10:45 開場)

場所：(独)国立病院機構 京都医療センター

新中央診療棟 4 階 多目的ホールにて

地図：当院 HP (<http://www.hosp.go.jp/~kyotolan/>) をご参照ください。

定員：70名(先着順)

参加費：無料

申込方法：氏名(ふりがな)・所属・職種・郵便物送付先住所・電話番号を記載の上、下記宛先まで電子メールにてお申し込みください(電話・FAXによる申し込みは受け付けておりません)。定員になり次第、申し込みを終了させていただきます。

連絡先：kmct1dm-project@umin.org (糖尿病センター 村田)

プログラム（敬称略）

11:00-11:05 「はじめに」 （独）国立病院機構京都医療センター 糖尿病センター 医師 村田 敬
11:05-11:35 「ピアサポートとロールモデル」 （独）国立病院機構京都医療センター 糖尿病センター 医師 村田 敬
11:35-12:05 「CSII 導入の自己決定支援」 神戸大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌内科 助教 廣田 勇士
12:05-13:00 休憩
13:00-13:30 「CGM 導入の自己決定支援」 （独）国立病院機構大阪医療センター 糖尿病内科 医師 加藤 研
13:30-14:00 「家族支援」 武居小児科医院 院長 武居 正郎
14:00-15:00 パネルディスカッション「地域に根ざした患者支援活動」 座長： （独）国立病院機構京都医療センター 糖尿病センター 医師 村田 敬 パネリスト： 南昌江内科クリニック 院長 南昌江 神戸大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌内科 助教 廣田 勇士 （独）国立病院機構大阪医療センター 糖尿病内科 医師 加藤 研 愛生会山科病院 糖尿病内科 部長 神内 謙至 武居小児科医院 院長 武居 正郎 土浦協同病院代謝・内分泌内科 科長 神山 隆治

※駐車場のサービスはしていませんので、公共交通機関にてご来場ください。

※昼食は各自ご用意ください。なお院内に食堂、カフェ、コンビニがございます。